

ミオシン重鎖キナーゼ

Cat. No. EXWM-3158

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 Dictyostelium sp. (スライムモールド) からの酵素は、Dictyostelium ミオシンの重鎖のリン酸化を引き起こし、ミオシンのアクチン活性化ATPアーゼ活性を抑制します。各重鎖の一つのスレオニン残基が受容体として機能します。いくつかの種からの酵素はアクチンによって活性化される一方で、他の場合ではCa²⁺/カルモジュリンが活性に必要です。

別名 ATP:ミオシン重鎖 O-リン酸転移酵素; カルモジュリン依存性ミオシン重鎖キナーゼ; MHCK; MIHCキナーゼ; ミオシン重鎖キナーゼ; ミオシンI重鎖キナーゼ; ミオシンII重鎖キナーゼ; [ミオシン重鎖]キナーゼ; ミオシン重鎖キナーゼA; STK6

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.11.7

CAS登録番号 64763-54-8

反応 ATP + [ミオシン重鎖] = ADP + [ミオシン重鎖] リン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。